

2016年度 KSEA

関西教育行政学会  
会報  
第12号

The Kansai Society for Educational Administration

〒606-8501  
京都市左京区吉田本町  
京都大学大学院教育学研究科内  
関西教育行政学会事務局  
TEL & FAX: (075)753-3080  
Mail: kansaisea@gmail.com  
ホームページ <http://ksea.jp/>

■□■ 2016年度第32回大会のご案内 ■□■

【日時】 平成28年12月4日（日）午前10時から午後5時20分

【場所】 京都大学吉田キャンパス 文学部校舎2F 第7講義室  
（詳細につきましては下記の地図をご参照ください。）

【大会参加要領】

1. 受付  
9時30分から、文学部校舎2Fにて行います。  
※大会参加費1000円（一般会員、学生会員、当日会員とも）
2. 大会プログラム  
大会プログラムは当日、受付にて配布いたします。
3. 昼食  
会場周辺の食堂をご利用いただくか、弁当をご持参下さい。
4. 年会費  
大会当日に、来年度（2017年度）の早期納入割引会費  
（一般会員6,000円、学生会員3,500円）の受付を設置いたします。

※ 大会および忘年会の出欠について、同封の葉書またはメールにて、**11月30日（水）**  
**必着**でご返信下さいますようお願いいたします。**会場設営の関係上、必ずご返信をお**  
**願い致します。**

【会場案内】

「京都大学吉田キャンパス 文学部校舎」  
〒606-8501 京都市左京区吉田本町 Tel 075-753-2700

## 京都大学吉田キャンパスへのアクセス

### 【路線案内】

主要鉄道	利用交通	乗車バス停	市バス	市バス経路	所要時	下車バス停
JR/近鉄 京都駅から	市バス	京都駅前	□ 206系統	「祇園・北大路バスターミナル」行	約35分	京大正門前 または百万遍
			□ 17系統	「四条河原町・銀閣寺」行	約35分	百万遍
阪急 河原町駅から	市バス	四条河原町	□ 201系統	「祇園・百万遍」行	約25分	京大正門前 または百万遍
			□ 31系統	「高野・国際会館駅・岩倉」行	約25分	京大正門前 または百万遍
			□ 17系統	「出町柳駅 百万遍 銀閣寺」行	約25分	百万遍
			□ 3系統	「北白川仕伏町（上終町・京都造形芸大）」行	約25分	百万遍
地下鉄 烏丸線 烏丸今出川駅から	市バス	烏丸今出川	□ 203系統	「銀閣寺・錦林車庫」行	約15分	百万遍
			□ 201系統	「百万遍・祇園」行	約15分	百万遍 または京大正門前
地下鉄 東西線 東山駅から	市バス	東山三条	□ 206系統	「高野・北大路バスターミナル」行	約20分	京大正門前 または百万遍
			□ 201系統	「百万遍・千本今出川」行	約20分	京大正門前 または百万遍
			□ 31系統	「高野・国際会館駅・岩倉」行	約20分	京大正門前 または百万遍
京阪 出町柳	徒歩	(東へ)			約20分	
	市バス	出町柳駅前	□ 201系統	「百万遍・祇園」行	約10分	百万遍 または京大正門前
			□ 17系統	「銀閣寺・錦林車庫」行	約10分	百万遍

※上記路線図は京都大学 HP ([http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r\\_y/](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/)) より引用いたしました。

【周辺地図】



※大会会場の文学部校舎は地図中[8]の建物です。

※上記地図は京都大学 HP ([http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r\\_y/](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/))より引用いたしました。

## 【大会日程】

開始時刻	内 容	会 場
9 時 30 分～【受付】	大会参加費 1,000 円（一般会員、学生会員、当日会員とも）	文学部校舎 2F 第 7 講義室 前
10 時 00 分～【自由研究発表】	「市民協働型施設における条件整備上の課題」 宮村 裕子 会員（畿央大学） 「幼児教育行政の課題（幼保一元化・「満 3 歳児」入園の混迷）」 高木 英明 会員（光華女子学園）	文学部校舎 2F 第 7 講義室
12 時 00 分～【昼食】	会場周辺の食堂をご利用いただくか、弁当をご持参下さい。	
12 時 00 分～12 時 30 分	〈紀要編集委員会〉	総合研究 2 号館 第 4 演習室
12 時 10 分～13 時 10 分	〈シンポジウム打ち合わせ〉	総合研究 2 号館 第 5 演習室
12 時 30 分～13 時 20 分	〈理事会〉	総合研究 2 号館 第 3 演習室
13 時 30 分～【大会シンポジウム】	「教員養成・研修における大学・学問の役割の再検討 —教員政策の「中間評価」と教育行政学の教育・研究上の課題—」 パネリスト： 岸田 正幸 氏（和歌山県立桐蔭高等学校長） 谷川 至孝 会員（京都女子大学） 大脇 康弘 会員（大阪教育大学） 司会： 山下 晃一 会員（神戸大学）	文学部校舎 2F 第 7 講義室
16 時 30 分～【2016 年度総会】		文学部校舎 2F 第 7 講義室
18 時 00 分～【忘年会】	〈会費〉一般会員 6,000 円 学生会員 3,500 円（予定）	居酒屋 樽八

## 【大会シンポジウム趣旨】

### 教員養成・研修における大学・学問の役割の再検討

#### —教員政策の「中間評価」と教育行政学の教育・研究上の課題—

周知のように近年の著しい社会変容を背景に、学校教育への期待が高度化すると同時に、大量退職・大量採用をはじめ自己満足度低下等、学校や教員自体の抱える課題も深刻化する中、教職大学院の設置等をはじめとして教員養成・研修において大学の果たす役割の充実がいつそう強く求められるようになってきている。他方、人文社会科学系の廃止等が取りざたされたことに象徴されるように、この10年ほどの間に国立大学は政策主導の規律付けに翻弄され、また、私立大学も含めて少子化の影響による経営不安に駆られている。

こうした状況下で、はたして教員の「資質能力」は、この間の教員政策によって真に向上したと言えるのであろうか。また、今後、向上していくことが期待できるのであろうか。

本来であれば、そのような問いの解明に迫ることこそ、教育行政学の使命の一つである。しかしながら、自らの「生き残り」が迫られる環境下では、教員養成・研修に対する社会的要請に応ずるだけで精一杯となりがちであり、大学・学問の主体性の有無・程度・質については冷静に反省する機会が不可欠になっているように思われる。

以上の問題意識に基づき、今回のシンポジウムでは、わが国の教員政策の到達点と課題について「中間評価」を行いつつ、改めて教員養成・研修における大学の役割を、社会的要請と学問の自主性・主体性との相克の中で再検討してみたい。今後、学問ないし科目としての教育行政学が教員養成において、いかなる位置・立場を占めていくのか、教育行政学研究者が果たすべき責務とはどのようなものであるか、本学会全体の課題として会員相互での議論が活性化していくための、一つのきっかけとなることをめざすものである。

まず、現在、中央教育審議会・教員養成部会の臨時委員であり、また、県教育庁にて学校教育局長など重職を歴任され、かつ、人事交流にて和歌山大学教授も務められた岸田正幸氏から、現行教員政策の要点、現場のニーズ、大学・学問への期待等を論じていただく。

次いで、開放制理念が揺らぐ中でも独自の役割を果たしており、また、本学会員も多くが勤務し、そして若い会員が今後、多く着任するであろう私立大学の立場から谷川至孝会員に、教員養成・研修の取り組みの現状・成果、教育行政学の課題と展望等を論じていただく。

そして、いわゆる「あり方懇」から法人化、教職大学院の設置等、計画養成の下で環境の激変を経験し、学校や教委との連携等に取り組んできた国立大学の立場から大脇康弘会員に、同じく教員養成・研修の現状・成果、教育行政学の課題と展望等を論じていただく。

大会担当理事 山下 晃一

1. 教員政策の課題と大学への期待  
—中教審での議論を中心に— 岸田正幸氏 (和歌山県立桐蔭高等学校長)
2. 開放制教員養成における私立大学の役割再考  
—英国の教員養成も参照して— 谷川至孝会員 (京都女子大学)
3. 「教員養成の高度化」と教職大学院の役割 大脇康弘会員 (大阪教育大学)



## □■□ 事務局より □■□

### 【紀要第 44 号への投稿申込について】

『教育行財政研究』第 44 号（2017 年 3 月発行予定）の「自由研究論文」及び「研究ノート」への投稿申し込みを受け付けています。「自由研究論文」への投稿資格は、2015 年 1 月例会から 2016 年 12 月例会（大会）において発表した会員です。なお、「研究ノート」は、その性質上、例会・大会でいまだ発表していない場合でも投稿可能です。

投稿資格を有し、かつ投稿を希望する会員は、所定の申し込み用紙に必要事項を記入の上、件名「投稿申込」として 11 月 30 日（水）までに事務局（kansaisea@gmail.com）までメール添付でお送りください。所定の申し込み用紙は、学会 HP（<http://kseajp>）からダウンロード可能です。なお、原稿の投稿締め切りは 2017 年 1 月 10 日（火）です。ご不明な点などございましたら事務局までお問い合わせください。

### 【例会報告のお願い】

例会報告をご希望の方は、例会担当の山下理事、大野理事もしくは事務局までご連絡をお願いします。

### 【会費納入のお願い】

2016 年度学会費の納入をお願いいたします。一般会員は 7,000 円、学生会員は 3,500 円です。また来年度（2017 年度）学会費につきましても、大会受付時にお支払いいただけます。なお、3 月例会までの月例会出席時に直接お支払いいただくと、一般会員は 6,000 円となります。会費の納入状況につきましては、遠慮なく事務局までお問い合わせください。

**郵便振替口座番号： 0 1 0 0 0 - 8 - 3 4 2 2 7      加入者名： 関西教育行政学会**

他の金融機関から当学会郵便振替口座へお振込みをしていただく際は、以下の振込用の店名・預金種目・口座番号・受取人名をご指定ください。

銀行名	ゆうちょ銀行
金融機関コード	9 9 0 0
店番	1 0 9
店名（カナ）	一〇九店（イチゼロキュウ店）
預金種目	当座
口座番号	0 0 3 4 2 2 7
カナ氏名 （受取人名）	カンサイキョウイクギョウセイガツカイ （全て大文字）

### 【事務局からのお願い】

**所属、住所、メールアドレス等**が変更になりましたら、お手数ですが事務局までご一報ください。

### 【事務局の連絡先】

住所：〒606-8501

京都市左京区吉田本町

京都大学大学院教育学研究科内

電話：075-753-3080

Mail：kansaisea@gmail.com

## □■□ 忘年会のご案内 □■□

【日時】平成 28 年 12 月 4 日（日） 午後 6 時より

【会費】一般会員 6,000 円程度、学生会員 3,500 円程度

※参加人数により多少変動する可能性があります

【会場】居酒屋 樽八（〒606-8225 京都市左京区田中門前町 67）



(上図は、Google マップ (<http://maps.google.co.jp/>) より引用しました。)